

あだちどまんなか



中島根

平成29年9月29日
足立区立中島根小学校
校長 武井利依
平成29年度10月号

うまや や しちょう しりぞ のたまわ
厩 焚けたり。子朝より退きて曰く、
ひと そこ や うま と
「人を傷ないたり乎」と。馬を問わず。

校長 武井利依

キンモクセイの香りが開花を知らせ、一雨ごとに秋を一層感じます。ここのところ、天気の良い日は秋の雲の隙間からこぼれる鮮やかな朝焼け、そして日の出を見届けます。

9月は5名の転入生が仲間入りしました。5年生の鋸南自然教室、4年生の大学遠足と学校をとび出して学んできました。6年生は区の水泳大会、陸上大会に代表児童が参加し、チーム一丸となって力を発揮し、来る4日の連合運動会に向けて練習を重ねています。1年生は初めての遠足で生物園に行き、多くの気付きがありました。地域の祭りに参加し歌声を披露したコーラス部、みこしや山車を曳く経験をした子どもたちのいきいきとした顔が心に焼き付いています。多くの方々が子どもたちを見守り、その時々学びのためにご協力いただいていることを肌で感じます。こうして、いろいろな場面で体験したことを児童朝会で全校に伝える機会を設けています。各学年の発表を聞き、次に続く学年にとっての目標となり、あこがれにつながります。今月の歌『明日を信じて』が毎日校内に響き渡り、音楽朝会では全校で歌い上げました。歌詞のなかの「みんなみんなつながっている」という言葉が印象に残ります。

夏休み作品展では、体験したり、取り組んだりしたことを互いに共有しています。明日まで展示をしております。是非、ご覧いただきたく、ご来校をお待ちしています。

今月の論語の章句はいつもとは趣が異なります。孔子が仕事から帰宅すると、留守中に厩の火事により、大切な愛馬を亡くしてしまった、との報告を受けました。その時に、「けがをした者はいなかったか。」とおっしゃっただけで、それ以上、馬のことも他のこともおっしゃらなかった、ということです。馬よりも弟子の身を案じた孔子の愛に人々は感銘を受けました。この故事を受けて江戸時代には『厩火事』という落語ができ、現代に続いています。

子ども達の学びは、道を究めた方々に来校していただく機会からも深める事ができます。すでにご案内のように、明日の土曜授業では、視覚に不自由さをおもちの方からお話をうかがい、その後『ゴールボール』について学びます。ロンドンパラリンピック金メダル、リオパラリンピック5位入賞の選手を始め、多くの選手の皆様、選手を支える皆様から学びます。毎年お世話になっているハードラーの大朝尚子先生には6年生をご指導いただきます。さらに、学校公開期間にもさまざまな皆様から学ぶ機会を設けております。土曜授業では、林家たけ平師匠に落語についてご指導いただきます。このような各々の体験を積み上げ、ジグソーパズルの一つ一つのピースの学びをつなぎ合わせて、いつか大きな学びとして花開くことを期待しています。ご自身のことよりも子どもたちのことを考えて下さるすべての方々への感謝の気持ちを忘れず、あらゆる機会を活かすことができる子どもを育て、支援してまいります。

10月の生活目標：進んで学習に取り組みましょう

10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 都民の日 足立区民 の日	2	3 短縮時程	4 連合運動会 6年 1～5年 12:10 完全下校	5 安全指導 プラネタリウム 6年	6 SC 前期終業式	7 中島根 保育園 運動会
8	9 体育の日	10 SC 後期始業式 学校公開始 下水道出前授業 4年	11 4時間授業	12 セーフティ教室 全学年 歯みがき指導 4年	13 SC SSW	14 土曜授業 落語教室 4～6年 学校説明会
15 避難所設営 訓練 コーラス部 (ゆうあいの里)	16 視力1年	17 SC ｽｰﾊﾟｰ見学3年 視力2年	18 クラブ活動 視力3年	19 短縮 ﾊｯﾋﾟｰﾀｲﾑ 避難訓練 視力4年	20 SC ｽｰﾊﾟｰ見学 3年	21 緑を育む会
22	23 遠足1・2年 視力5年	24 SC ｽｰﾊﾟｰ見学3年 視力6年	25 4時間授業 (4-1のみ 5時間授業)	26 委員会活動 ｽｰﾊﾟｰ見学3年	27 SC ｽｰﾊﾟｰ見学 3年	28
29 中島根 まつり	30 コシヒカリ 給食	31 SC 短縮 ﾊｯﾋﾟｰﾀｲﾑ 交通安全教室 1・2年	11/1	2	3文化の日	4
※SCはスクールカウンセラー、 SSWはスクールソーシャルワーカー来校の日です。						

オリンピック・パラリンピック教育—ゴールボールを知る—9:00～10:10

はじめに、本校児童が行った声掛けに感動して下さった地域の方から、不自由さや私達ができることについてお話をうかがいます。続いて、ゴールボール選手の紹介や競技の説明、プレーの見学、質疑応答を行います。

信澤用秀・欠端瑛子・中嶋 茜・西村秀樹・木内清治・高橋利恵子の6選手が来校予定です。

その後、5年生が学級ごとにゴールボール体験をします。保護者の方は、体育館での指示に従ってご参観下さい。

子どもたちの体力向上プロジェクト

本校では、運動能力テストの結果を受けて「反復横跳び」の向上をめざし、体育朝会や5分間運動で取り組みました。その結果、今年度はどの学年も東京都や足立区の平均を上回りました。全校で継続して取り組んでいくことが成果につながったと改めて感じました。今年度は、「投力」を中心に取り組みます。校内での取り組みと共に、グリーンパレットなかしまねでも『放課後+One』投力向上メニューとして、遊びながら「投げる」ことを楽しみ、こつをつかみ向上する機会を用意して下さいます。グリーンパレットなかしまねで「一投げ」してから下校するよう働きかけますので、ご家庭でもお声かけ下さい。チーム中島根として話し合いながら進めます。

また、日本レクリエーション協会のご協力のもと、休み時間の遊びを増やすことによる体力向上の検証も行います。また、5年生は、個々の状況を把握する予定です。全校で、様々な取り組みから、一層の体力向上を図ります。

平成30年度わくわくルーム新規入室についてのお知らせ

わくわくルーム担当 生島 五十嵐 山下

平成30年度にわくわくルーム（コミュニケーション教室）への**新規の入室**をお考えの保護者の方は、担当までご連絡ください。就学相談申込書の締め切りが**12月27日（水）**です。早目にご相談ください。

また、入室相談は随時受け付けます。

鋸南自然教室

第5学年担任

酒井 理紗

9月6日から8日にかけて、鋸南自然教室に行ってきました。距離にして足立区から約137km、宿舎は足立区立鋸南自然の家です。5年生にとっては初めての宿泊学習で楽しみな反面、不安も多かったようです。それぞれが係の仕事に責任をもって取り組み少しでも楽しく過ごせるようにと工夫しました。出発当日は、大勢のお見送りのみなさんに笑顔で「行ってきます！」と言ってバスに乗車しました。



1日目【地引網体験】

海岸に到着すると雨が上がり海を一望できました。磯には貝殻やカニがたくさんいて、手にとって観察しました。

その後、地引網体験をしました。網を引くにはものすごい力が必要で、皆で協力して網を引っ張りました。沖で仕掛けた船が近づいた頃、網には大量の魚が現れました。疲れも一気に吹き飛んだようでした。

2日目【農業収穫体験・鋸山登山】

落花生の収穫体験をしました。落花生を掘り起こし、根についている落花生を丁寧に取りました。収穫体験の後は鋸山に行きました。木陰や空気の気持ち良さを感じながら登山をしました。景色は曇っていましたが、子どもたちの顔は晴れ晴れしていました。



3日目【マザー牧場・海ほたる】

マザー牧場では、動物との触れ合いやウォークラリーなどを行いました。途中で降っていた雨も止み、ソフトクリームをおいしそうに食べていました。牛の乳しぼり体験もでき、喜んでいる姿が見られました。

帰りは海ほたるに寄り、東京湾アクアラインを掘ったシーサイドカッターを見ました。

この3日間で、協力することの大切さや周りの方への感謝する気持ち、公共心など大切なことをたくさん学ぶことができました。この鋸南自然教室で学んだことを今後の生活に活かしていきます。

大学遠足

第4学年担任
柏谷 梨沙

9月11日（月）に4年生は大学遠足へ行ってきました。山梨県上野原市という所で自然体験活動をしてきました。

6時45分という早い集合でしたが、予定通りに出発しました。

「大学遠足」とは、小学生を対象として、帝京科学大学が開発した体験型教育プログラムの名称です。



初秋の植物や動物などを通じて、自然と人間との関わりを学び、体験活動を通じて大学生や社会人との交流を楽しむというねらいとしています。

晴天に恵まれ、「山での活動」と「川での活動」の両方を体験することができました。

山での活動では、杉や檜の木の生え方や動物の残した痕跡、標高330mから眺めた景色など、山の地形を生かしたプログラムを体験しました。



また、川の活動では水の中にどのような生き物が住んでいるかを観察しました。カワゲラや、サワガニなど清らかな水に生息する生物を観察することができました。

周りを山に囲まれ、豊かな水に恵まれた山梨県ならではの体験ができました。



後日、アンケートをとったところ、貴重な経験をきっかけとして自然が好きになったと答えた児童が多くいることがわかりました。この大学遠足で学んだことを、今後の学習に生かしていきます。